

Title: It's my Life



原 いつほ
知らない世界を満
みながら、おいしい
ものたくさん食べて
来ます！

● 最近のエントリー

- ☑ 台風15号 (2011.09.20)
- ☑ スタートライン (2011.09.20)
- ☑ 真っ赤な夕日 (2011.09.20)
- ☑ いつの間にかの筋肉。あ
ふ二 (2011.09.20)

● アーカイブ

- ☑ 2011年11月
- ☑ 2011年10月
- ☑ 2011年09月
- ☑ 2011年08月
- ☑ 2011年07月
- ☑ 2011年06月
- ☑ 2011年05月
- ☑ 2011年04月
- ☑ 2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

It's my Life > 2011年09月 アーカイブ

11.09.20

台風15号

[Tweet](#)

[Check](#)

台風15号の影響で珍しく豪雨の地元です。



川沿いの道防壁は後1メートルで浸水する勢い。
今晚持てば良いのだが。



まだ稲刈りをしていなかった人の田んぼの稲は風と雨で全部倒れてしまった。
刈る前なのに、水田の状態になってしまっている。





隣の材木置き場は水没。
1つの工場は流されたと連絡。

ちなみに実家は土石流警戒地域。
只今、大雨洪水警報よりも危険らしい土石災害警戒情報が出されている。

まだまだ、雨は降るとい事で心配。
あまり被害が出ませんように。

カテゴリ:

post by 原 いづほ | 日時: 2011.09.20 | [バナーリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[It's my Life > 2011年09月 アーカイブ](#)

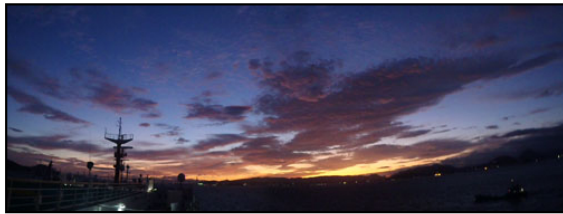
スタートライン

[Tweet](#)

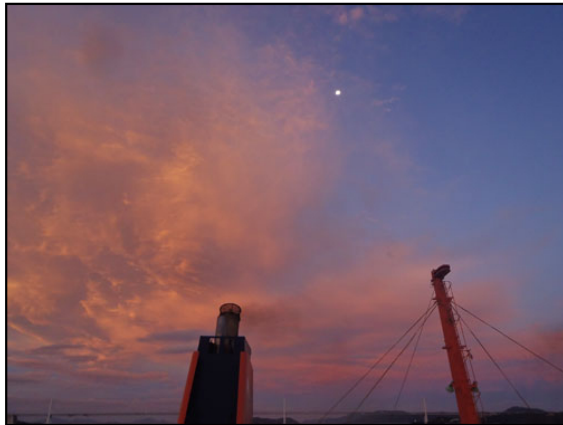
[Check](#)

FW最後の朝日を見るた

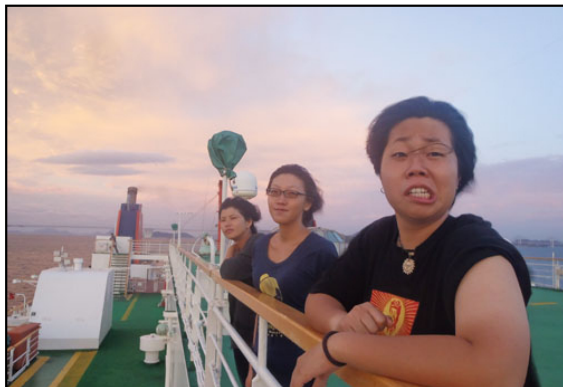
め早朝にデッキの上へ

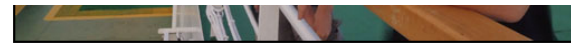


まだ辺りは暗かったけど、空がとっても綺麗。
空には月と星が見えた。
朝日と、月と、星。



それを、森上さん、堀さん、みきさんと見た。





半年前はみきさんと二人、出発して初めての初日の出を見た。
不安でいっぱいの出発だった。
だけど、その信、何倍も楽しみだった。

「みんな無事に帰国できますように。」

お願いした。

そして帰りのFW最後の朝日には、

「ただいま帰りました。ありがとうございました。」

とお礼を言った。

本当に無事に帰ってこられてよかった。

朝日を見てパッキングをしたりしてたらあっという間にまもなく大阪港に到着するというアナウンスが。

全員デッキに出て、船の到着を待った。



見覚えのある建物が段々近づいてくる。
韓国とも、中国ともこの国ともまた違う日本の風景。

懐かしいけど、なんか変な感じ。

船と陸との距離は遠いけど、小さな白い垂れ幕が見える。
デジタルズームでズームっ！



東京から、斎藤さんと、丹下さんが垂れ幕を持って迎えてくれました！

9月16日 10時 大阪到着

入国、税関を済ませて、ゴールっ！
FW5期生8名、183日のフィールドワークを終え無事日本に帰国しました。





富田さん、韓国まで来て頂きありがとうございました！
宍倉さん、丹下さん、清水さんのお母さん、大阪で迎えて頂きありがとうございました！

最後のミーティングで、言われた事。

「家に帰るまでがFWJ」

無事に家に帰ってきました！
家には家族と共に、初めて会う猫ちゃんが迎えてくれて、みんな元気そうでよかった。

韓国でお土産に買ってあげたマスクをする祖母。

「こんなのやった事ないわ〜、いいちゃんやって〜」と持って来たばあちゃん。

やってあげた。
かわいいやんげ。



「ただいま」



半年を終えて。

まず最初に海外フィールドワークを行うにあたり沢山の方々に支えられ今回無事に旅を終える事が出来ました。

出発一週間前に東北で大きな震災が起きてしまい出発できるかとか、今日本を離れていのかとか、撮影の事も不安だらけでした。

それでも、3月18日大阪港を出発した時にはもう覚悟を決めて、船に乗った。
また始まったばかりなのに、初めて見た朝日にすごく感動して涙が出そうだった。

出発前の自分は、本当に帰国できるのか以前に出発できるかどうか不安だった。
だから毎日学校なのに学校通った。

今思うと、不安って、不安な時はネガティブになりがちだけど、不安ってすごいバネになった気がする。

半年間を振り返ってみると、本当に私にとってFWJはとっても大きなものになったと思います。
きっと、経験したものしか経験できない事だと思っています。
長さん、このフィールドワークコースを作ってくれてありがとうございます！
帰国しても、旅の途中でも思ってた事書ききれないほどたくさんあります。
ただ一つ確信として思っている事。

この旅は私にとってのスタートラインだったと言う事。

これからです。

この半年間の経験は私の人生の中でもとても大きなものになりました。
きっと、経験したものしか経験できない事だと思っています。
長さん、このフィールドワークコースを作ってくれてありがとうございます！
私は、この学校で、このコースで、大変な事もあったし辞めたい事もあったけど、今思えばそれば自分自身が弱かっただけの弱音。

本当に本当にこの学校で、このフィールドワークコースでよかったと思っています。

最後になってしまいました。この旅では本当にたくさんの方々に支えてもらいました。この場を借りて心より感謝の言葉を申し上げます。

協賛して下さった、オリンパス株式会社様、ピクトリコ様。
半年間、また入学当初から支えて下さった先生方。
スクーリングでは熱心にご指導して下さいました鈴木先生、飯塚先生、長坂先生。
英語が全く出来ない自分に、丁寧に英語を教えて下さった五十嵐先生。
お忙しいのに熱心に話を聞いて下さった斎藤さん、富田さん。
日本で支えて応援して下さいました教務科の皆さん、学校関係者の方々。
半年間一緒に旅をしてきたFWの先輩でもある徳田さん。
インドからの引率でお世話になった丹下さん。
私たちが出発しても色々グループ展の準備をして下さった池さん。
旅を行うにあたり各種手続きをして下さったNKCの佐藤さん、鈴木さん。

本当に半年間、沢山の方に支えられ私たちは無事に帰国する事ができました。
この場では言い切れないほどの感謝の気持ちですが、本当にありがとうございました。

日本でずっと見守って応援してくれた両親。ありがとう。

☆10月10日にデザイン校、写真校の学園祭の中で帰国報告会を行わせて頂きます。

場所は日本写真芸術専門学校の9階です。
ぜひ、多くの方に来て頂きたいです。
お時間のある方はぜひお越し下さい！

カテゴリ:

post by 原 いづほ | 日時: 2011.09.20 | [ホームリンク](#) | [コメント \(42\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

It's my Life > 2011年09月 アーカイブ

真っ赤な夕日

[Tweet](#)

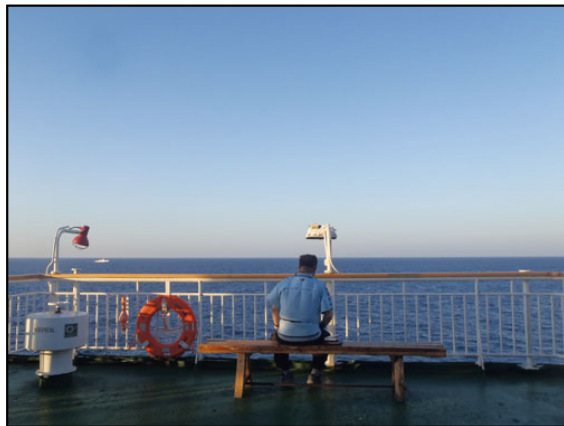
[Check](#)

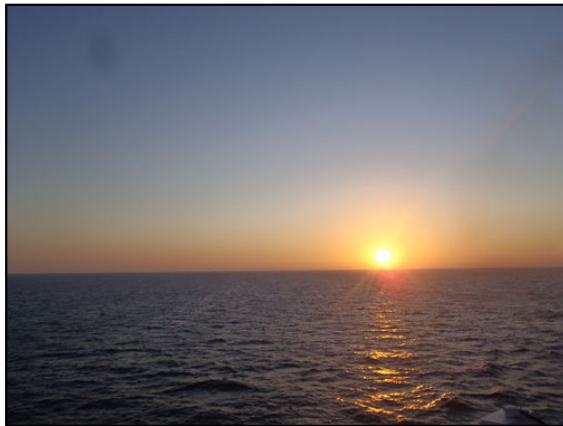
9月16日 金曜日

半年間のフィールドワークから帰ってきました。
FW6期生全員無事です。

「ただいま。」

15日：韓国釜山を午後3時に出発。





post by 原 いつほ | 日時: 2011.09.20 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[IT's my Life](#) > 2011年09月 アーカイブ

いつの間にかの筋肉。ああ～

[Tweet](#)

[Check](#)

[孤児院には前回と同様](#)

約一週間滞在してきました。

今回、孤児院からメーソートの市内まではオレンジバスというのを使って帰った。
半年間アジアを廻ったけど、まだまだ知らない事ばかり。
オレンジバスは、初めて。
ドキドキだった。



オレンジバス、孤児院前の道路で通るのを待つ。
孤児院の子がバスが来るまで一緒に待ってくれた。
ちなみにこの子は同い年。



待つ事・・・30分ほど・・・

やっと来た。

ありがとうは言えたけど、バスはさっさと発車してさっぱりとしたお別れ。
二度目の訪問。お世話になりました。

バスは、トラックの後ろに乗るようなスタイル。最初乗った時から女性の方が多かった。



バスはメーソートの街に向けて走る。
その途中、すごい砂ホコリ。

目が痛いよー。と子供も顔をしかめる。



途中で、急に道路の隅から出てきて追いかけてくる男性。





乗車。



こんな感じで人がとんとん乗って行くオレンジバス。

ほんとに、砂ホコリと風がものすごい。

孤児院からメーソートの街へ戻る道は前も来ているから大体分かる。
だから、オレンジバスが違う道を行くと不安になる。

このオレンジバス、行き先を言うのではなく、単純に街のバスターミナルへ行くローカル
バスのようなもの。
行き先も言わず、自分でおきたい時にボタンを押して止めてもらう。

孤児院を出て一時間後、別れ道にぶつかった。

メーソートにはまっすぐだよ。って思ってたらもう一つの道に、

ん？

え！

大丈夫かな？

バスだから道が違うだけかな。。。心配になった。

もう一つの道に入ると結構大きな街。



え？このバスメーソート行かんの？と思ってる。
孤児院周辺に住む人々の多くがカレン族や色んな民族を持っている。そして彼らはタイ語
ではなく独自の言葉を話す。
乗車してた人も、タイ語を話さない。
当たり前のように英語もまったく通じなかった。

でも、とりあえずメーソートという地名だけは共通するだろうからと、とにかくメーソート
に私は行きたいんだ。と書いてみた。メーソートと言う単語でなんとか通じたみたい。

したら、なんかこのメタンという街でバスを乗り換えてメーソートへ向かうらしい。
英語もタイ語も通じない中で、彼らは親切に次のバスに乗り換える事も教えてくれた。

乗り換える前から一緒に乗ってた親子もメーソート方面に行くらしく、一緒に乗り換えのバスに乗った。



メタンという街を後にして、メーソートへ向かう。

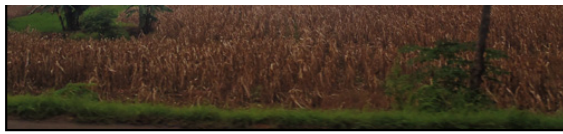
その途中、前回来た時にも見たミャンマーから来た人たちの難民キャンプを通った。
ここにいる彼らはここで一生を終える。

・・・と思っていた（聞いていた）けど、なんか出入りしている人がチラホラ・・・。
なんなんだろう。



ここ、メーソートはミャンマーとタイとの国境の街。
かなり複雑な事もあるってまだまだ知らない事もあるし、言葉の問題もあるけれど、私が関わったカレン族の人はとってもやさしいかった。
まだ今も山の中では争いがあると聞いたが、少しでも平和になる事を願う。





色々な事を孤児院からメーソートの街まで行く途中で思った。
影まみれになって。

自分の腕の白さや。
白いのに、モリッとする自分の腕の筋肉。
あ〜。こうやって腕は太くなっていくんが。
あ〜。こうやっていろんな事知っていくんが。
あ〜。こういう出会っていいな。
あ〜。大変だな。だけど面白いな。
あ〜。なぜ悔けないんだ。。。。
あ〜。足虫さされでボロボロ〜。

言葉の通じなさ。でも言葉が通じないけどなんとかなる事。
ここメーソートがとて山奥だという事。改めて実感。
ただ、言葉が通じないけどなんとかなるけど、やっぱり言葉通じたらもっと面白いだろうな。って思いました。

最後に、オレンジバスからメーソート難民キャンプを道路から撮影したものを少し。
ブレブレなのは許して下さいねー。

あ、少しは焼きましたよ。きっと。。

post by 原 いつほ | 日時: 2011.09.20 | [バナーリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[It's my Life > 2011年09月 アーカイブ](#)

11.09.10

タイは今、モンスーンシーズンです。

[Tweet](#)

[Check](#)

メーソートはあまり知られてる場所ではないけど、とっても綺麗な場所。
メーソートに滞在中は、毎日毎日雨。雨。雨。
山には雲がかかり、普段でも綺麗なメーソートだけれど一層深みを増してるように見えました。



川は強い洪水。
色は茶色。前回に比べても水の量が圧倒的に多かった。

なので川には近づけません。
と言う事で、今回はタケノコ狩りをして食料調達！に、書いて行ってきましたー。

孤児院から15分ほど行った場所の山を登ります。
彼らは、慣れているから黙々と山の中を進みます。たまにこちらの様子を気にしてくれたり。
とっても楽しい子たちばかり。

タケノコ狩りをしているのは、90度までとは行かないけれど、本当に急斜面。毎日の雨で地面はぐちゃぐちゃで滑る。おまけに、生えている木も雨の影響で柔らかくなって握まるところがなかなかない。

でも子供達はなんの問題もないように登る。彼らにとって問題ないんだろうな。

ここで、負けてはいられない。
地面がくちゃくちゃでも、泥だらけになっても彼らに付いて行きたくて私も一緒に登った。
カメラ片手に、

これは落ちたらヤバいな。。と思いながら。

たまに子供達が手を貸してくれたりもした。
だけど、仕事をしている子供達には迷惑をかけたくなかったから出来る限り自力で登った。
登ってみると意外と平気。
自分の地元でもここまでの山は登った事なかった。
この日はとっても汗をかいた。

山の中は、くちゃくちゃで足下が危険だって事もあるけれど、他にも注意しなくちゃいけないのが虫。

山には普段よりも蚊が多いと聞いてたから、子供達も塗っていた虫除けクリームを塗らしてもらっていた。
もちろん服装は長袖長ズボンで、靴下に靴。

それでも虫は寄ってきて、子供達が急に靴を脱ぎ出す。

何かと聞くと、「タークに噛まれた。」と話す。
タークとは日本で言う「ヒル」の事。

あー。それよくばあちゃんが噛まれてて痛がってたやつだ。

と、ヒル防止の為に出発前の授業で五十嵐先生に教わった靴下の中にスポンを入れる事をした。

彼らに付いて行く事2時間くらいかな。
ようやく山を下りる事に。
下りる道もまたすごい。

山を下りて道に出て作業をする子供や休憩する子供。
私も一緒に少し休憩～。



.....

.....

ん？

こんなに靴下の色、濃かったけ？

.....

.....

っと、スポンをめくって見た。





ん？ あれ？

コレ、血っ？



うっそー。
いつ〜？

痛くなかったけどな。
と、誰で仕方なくて、意味も分からない不思議な感覚。

靴下も履いてたし、スポンも靴下に入れていた。

すごいな。ヒル。っとビックリしてた。
一緒にいた子供達もビックリと心配してくれた。

(汚い足をお見せしてすみません。)

孤児院にある池も、すごい色で水が濁ってた。
前回は水が一滴も濁ってなかった池なんですコレ。



モンスーンシーズンで毎日雨は降るけれど、番、スコールがなかった今回、一晩中雨は降
ってた。
毎日雨だから洗濯物が全く乾かないね。と子供達と話をした。
土砂崩れや、洪水のニュースがテレビではいつも流れていた。

日本も台風が来てたと聞いたけど、被災地は大丈夫なのかな。
心配です。

カテゴリ:

post by 原いづほ | 日時: 2011.09.10 | [バーマリンク](#) | [コメント \(39\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[It's my Life](#) > 2011年09月 アーカイブ

お久しぶりのメーソート。

[Tweet](#)

[Check](#)

お久しぶりです。

フリー期間2カ回目、タイでの取材も終わり、ネットの通じるところに戻ってきました！

タイでは、5月に行ったメーソートの孤児院へ行ってきました。

バンコクからメーソートまでは飛行機。
前回はバンコクからメーソートまでは長距離バスだった為、今回この間の飛行機移動は初
めて。

前回、徳田さんが帰りに利用されたノックエア。
普通のタイの国際空港とは別の空港から出発。

ノックエア。とっても可愛い機体！かわいさに驚き！
可愛すぎるでしょ！これ！
っと記念撮影。





飛行機までは、専用のバスで。
 バスの中、バス外観は普通だったのに中は以外と高級？
 っと少しVIP気分。
 普通に新鮮観見たいな個々の座でふかふか。
 乗ってるお客さんも、VIP? な娘さま？



私が搭乗した飛行器、さっき見た機体とは違ってピンク色！
 かわいすぎですー



あ、ちなみにこれプロペラ機。
 なので離着陸の時ものすごい音。
 もちろん、飛んでいる機中も・・・すごい音。。
 本当に折りました。

ドキドキな中、こんなサービスが！

耳栓がっ！
 ヘッドホンがっ！
 お弁当がっ！

っと思いきや、とっても美味しいお菓子！と、水。





おいしいお菓子を食べながら、
景色を見ながら、
約1時間でメーソートに到着。

ちっさな空港になんたか、よく分からないけど嬉しかった。
緑だからかな。
久しぶりだからかな。
到着できたからかな。。。



とりあえずよかった！

っと、孤児院の方が空港まで迎えに来てくれたので、孤児院の人の車で走る事、約2、3時間。



孤児院到着っ！





みんな覚えてくれた！

カテゴリ：
post by 原 いづほ | 日時: 2011.09.10 | [バナーリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)